

一般社団法人スーパー連携大学院コンソーシアム
寄附金趣意書

ご挨拶

謹啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

スーパー連携大学院は産学官が協力・協働してイノベーションを先導するリーダーを育成する試みです。北見工業大学、室蘭工業大学、秋田県立大学、電気通信大学、富山大学、大分大学の6大学の大学院がそれぞれの大学院生の中から、将来の日本の産業界のイノベーションの担い手とならんとする高い志を持つ学生を選抜し、それぞれの専門教育とともにベンチャー精神を核とするイノベーション力を涵養する共通の教育プログラムを用意し、アカデミア以外の社会で活躍する大学院生（博士、修士）を育てます。また、地方においては、地域の活性化のリーダーとなり得る人材育成を目指しています。

特筆すべきことは、大学院における博士論文、修士論文の研究テーマは産学共同研究であること及び長期のインターンシップや海外研修を必須としていることです。このように、大学院在学中から積極的に企業等との共同作業など大学の外での体験を積み、広い視野と多様なコミュニケーション力を身につけてもらうよう努めています。

このような教育理念に基づくスーパー連携大学院プログラムを2007年に提唱し、幸い文部科学省の公募教育プログラムに採択され、2011年からは学生を受け入れ、2016年3月にはイノベーション博士第1期生を社会に送り出すことができました。現在は、30名近い大学院生が次世代のリーダーを目指して産業界、行政にご支援いただきながら実践的な教育プログラムを受講しています。

このような人材育成の仕組みを発展的に継続し、学生が教育プログラムの受講に専念できる就学環境を構築することを目的に、2015年度に一般社団法人スーパー連携大学院コンソーシアムを立ち上げ、大学のみならず、企業等に会員として参加していただいております。

上記の趣旨をご理解いただき、誠に恐縮ではありますが、格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2017年1月17日

一般社団法人スーパー連携大学院コンソーシアム
会 長 梶谷 誠

寄附金 募集概要

1. 寄附金の名称

「スーパー連携大学院教育プログラム寄附金」

2. 寄附金の目的

スーパー連携大学院の教育プログラムを円滑に遂行し、イノベーションを先導する人材を育成するため。

3. 寄附金の使途

奨学金、インターンシップ・海外研修補助、集合教育旅費等の受講生の就学支援及びその他教育プログラムを円滑に遂行するための費用として使用させていただきます。

4. 寄附金の金額

1口：50万円

5. 寄附金申込

「スーパー連携大学院教育プログラム寄附金」は、各参加大学の奨学寄附金とすることができますので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

各参加大学の奨学寄附金は、法人税法上の指定寄附金*として、寄附金の全額を損金に算入することができます。

*所得税法第78条第2項第2号及び法人税法第37条第4項第2号に基づき財務大臣が指定した寄附金

【お申込み・問い合わせ先】

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

電気通信大学本館スーパー連携大学院コーディネーター室内

一般社団法人スーパー連携大学院コンソーシアム 事務局

TEL 042-443-5939 FAX 042-443-5940

E-mail : jimu@super-daigakuin.jp

6. 謝意

- ① 寄附者全員の方について、寄附者芳名録に記すとともに、ホームページにご芳名を掲載します。(掲載を希望されない方はお申し出ください)
- ② スーパー連携大学院コンソーシアムの広報誌、ニューズレター及びイベント開催案内等の情報を配信させていただきます。
- ③ スーパー連携大学院に関するイベント(研究成果発表会やフォーラム)や各大学の産学関連イベントの情報交換会等に貴社をご招待させていただきます。